



学校だより

1月号

横浜市立大道小学校

令和3年1月6日

学校ホームページ：[横浜市立大道小学校](#)

検索

校長 加藤 和之

「門松」に願いを込めて

穏やかな年明けを迎えました。あけましておめでとうございます。本年が皆様にとって、幸多い年でありますよう祈念いたします。

正月を迎えるにあたり、今年も正門に立派な「門松」が立ちました。ご覧いただいた方も多いかと思えます。これは、昨年末「ふるさと大道村」の皆様、職員、手伝いに来てくれた子どもたちが、力を合わせて作ったものです。

まずは大道小裏の山から竹をいただき、全員で手分けをして運んできます。これを「大道村」の方々が美しく切ってくださいました。土台となる部分を飾る「わら」は、昨年5年生の子どもたちが育てた稲です。子どもたちや職員が「大道村」の方々に手ほどきを受けながら、「わら」を巻き、紐で縛り上げた後、縁を編み込むと土台が完成です。斜めに切った3本の竹を土台に固定したら、そこに松を敷きます。この松は、職員玄関横の松を使っています。そこに梅の枝を刺して完成です。

「なるほど、こうやって作るんだ。」「もっとこうするといいよ。」「難しいなあ。」などと、まさに「学習」をしながら作ったので、完成した時の喜びもひとしおでした。「門松」の材料は、ほとんどが地元産です。それらを使って、大道小を愛する地域の方々、子どもたち、職員が力を合わせ、「来年も、子どもたちが元気で、楽しい毎日が送れますように。」と願いを込めながら「門松」を作る、何て素敵な学校なのでしょう。今年も、きっといいことが待っています。



竹をいただいた竹林



「ふるさと大道村」の皆様



完成した門松

昨年6月の学校再開以来、子どもたちは、感染防止のための様々な約束を守って生活しています。「本当によく頑張ってくれているな。」と思います。依然として厳しい状況が続いていますが、「大道っ子」が、自分らしくのびのびと成長していけるよう、私たちは前を向いて、明るい気持ちで日々取り組んでいきたいと思っています。

今年も、どうぞよろしく願いいたします。